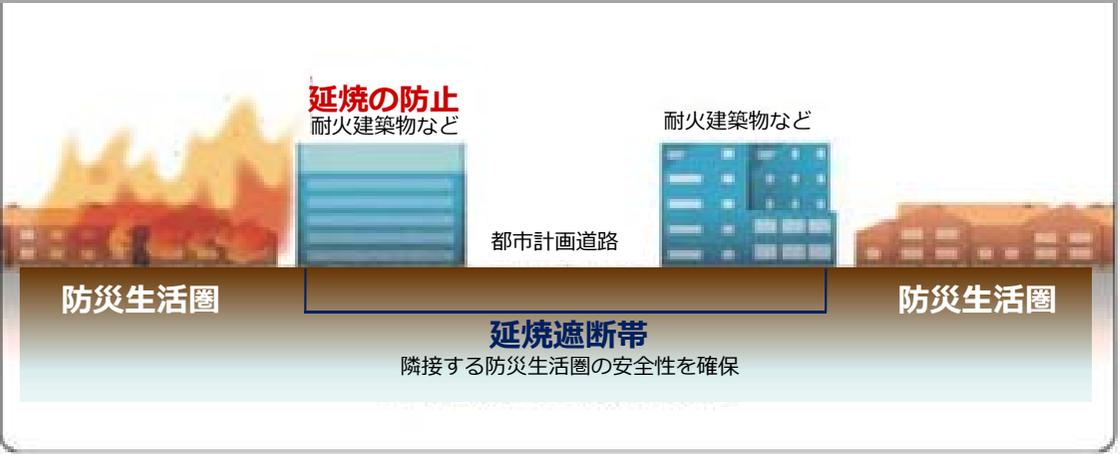


高度な防災都市の実現 ～道路を16mに拡幅し延焼遮断帯の形成に寄与～

【防災】
○延焼の遮断機能が向上



出典: 防災都市づくり推進計画(東京都整備局)



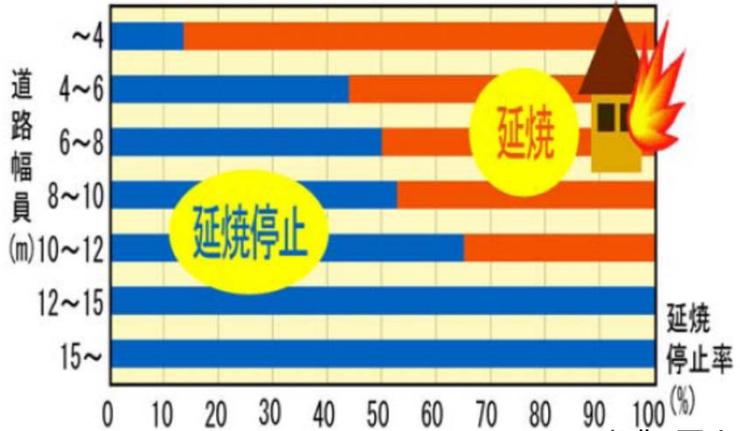
糸魚川大火 提供: 糸魚川市

■延焼遮断帯の機能
 幅員27m以上 道路、河川、鉄道等が単独で機能を発揮
 幅員24m以上27m未満 沿道30mの不燃化率※ 40%以上
幅員16m以上24m未満 沿道30mの不燃化率※ 60%以上
 幅員11m以上16m未満 沿道30mの不燃化率※ 80%以上

都市計画道路の整備が減災に繋がる

※不燃化率 = (耐火建築物の建築面積 + 準耐火建築物の面積 × 0.8) ÷ (全建築物の建築面積) × 100(%)

道路の幅と延焼防止の関係
 (神戸市長田区において激甚な延焼火災に見まわれた7地区)



出典: 国土交通省

平成7年阪神・淡路大震災では道路幅員12m以上で延焼停止